

なばり

2013年(平成25年) 9月15日発行

主な内容

- 2……高齢者のインフルエンザ予防接種の費用を一部負担
- 3……アドバンスコープADSホール催物、親子すくすく行事
- 4……ご当地グルメでまちおこしin名張、体育・健康フェスタ

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp

もし大地震が起きたら…どうする？ 防災士がお答えします



防災士

よしかわ
由川
あきのり
晃規

8月8日午後4時56分ごろ、緊急地震速報が携帯電話などで配信されました。緊急地震速報は、誤報であり、大地震は起きませんでしたが、皆さん、身を守る行動はできたでしょうか。

今号では、危機管理室 由川防災士が、自宅にいるときの地震発生前から避難までの行動例を紹介します。

☎ 危機管理室 ☎ 63-7271

数秒前

1 緊急地震速報が鳴ったら (揺れたら)、まず身を守る

テレビやラジオ、携帯電話などで、緊急地震速報が発表されてから、強い揺れが到達するまでの時間は数秒から数十秒です。

緊急地震速報を聞いた後、揺れを感じたりしたら、周りの人に声を掛け、机の下に隠れ、落下物から自分の身を守りましょう。隠れる場所がないときは、クッションや座布団で頭を守りましょう。

脚の上部をしっかりと
持ってください



地震発生

2分
5分

2 揺れがおさまったら火元の確認

緊急地震速報の発表直後や、揺れている間は、コンロから離れましょう。強い揺れは長くても1分程度です。揺れがおさまったら、けがをしないように、スリッパや靴を履き、火元を確認。火災が発生していたら火を消し、ガスの元栓を閉めましょう。

やけどなどに、
注意!



5分
10分

4 避難するときや、家を離れるときは ブレーカーを落とす

阪神・淡路大震災の火災の約6割は、電力が供給された際に起きた「通電火災」と言われています。避難などで無人になると初期消火する人がおらず、燃え広がります。「通電火災」を防ぐために、家から離れるときは、ブレーカーを落としましょう。

離れるときは
忘れずに!



家屋の倒壊などの危険があれば
避難

3 家族の安否確認。避難経路確保

自分の安全を確保したら、大きな声で家族の安否を確認してください。

大きな地震が起きると、続けて余震が起こります。閉じ込められないように、ドアなどを開けて、避難経路を確保しましょう。

家族の安全が確保できたら、隣近所の安否確認。一人暮らしの高齢者などには、積極的に声を掛けましょう。

大きな声で、
安否確認



※防災士…防災意識の啓発や、防災力を高める活動が期待される人で、十分な知識と一定の知識・技術を修得したと日本防災士機構が認証した人

名張市総合防災訓練 9月22日(日) 午前8時～

午前8時、南海トラフを震源とする巨大地震が発生し、市内で震度6強の揺れを観測するという訓練想定で「名張市総合防災訓練」を実施します。

「緊急速報メール」配信などの広報訓練や、各地域(一部地域を除く)では、避難訓練を実施します。大規模災害時は、隣近所の助け合いが重要です。顔の見える関係づくりのためにも、ぜひご参加ください。

名張市総合防災訓練の実施の有無はFMなばり(83.5MHz)でお知らせします。日時 9月22日(日) 午前6時30分 ※防災ラジオは、自動で起動します。

◎実際に災害が起きたときなどは、訓練を中止します。☎ 危機管理室 ☎ 63-7271